

雇用の創出、観光の強化、結婚 子育て支援で人口減少抑制に取り組む 2060年度の人口を34,000人に「沼田市総合戦略」を策定

国のまち・ひと・しごと創生長期ビジョンや創生法に基づく「総合戦略」と「人口ビジョン」が10月26日、策定されました。

「人口ビジョン」では、50,600人の現在の人口が2060年には20,000人台にまで減少すると予想し、人口減少を抑制し、34,000人の人口とすることを目標にしています。

人口減少を抑制するために農産物ブランド化、林業・木材振興で雇用を創出することや観光の強化、結婚・子育ての支援に取り組むとしています。

子育て支援、市民交流、地域福祉の取り組み、富山型デイサービスについて

民生福祉常任委員会が塩尻市、松本市、富山市の取り組みを行政調査

市議会民生福祉常任委員会は10月19日から21日までの3日間、長野県塩尻市、長野県松本市、富山県富山市で子育て支援、市民交流、地域福祉の取り組み、富山型デイサービスの行政調査をおこないました。

長野県塩尻市では、保育園とデイサービスセンターとの交流、市民交流センター「えんぱーく」、松本市では、住民が主体となって世代間交流、健康づくり、子育て支援に取り組んでいる「福祉ひろば」事業、高齢者だけでなく障がい者や子どももいっしょにすごせる富山市の「富山型デイサービス」について行政調査をおこないました。



子育てフェスタと防災・防犯フェアを同時開催

市内の子育て支援団体による遊びや折り紙、工作などの体験、保育園、幼稚園児の作品展示などがおこなわれた子育てフェスタと放水体験やはしご車の体験乗車、防災・防犯対策のグッズなどの紹介などをおこなった防災・防犯フェアがおこなわれました。

折り紙や工作、放水体験に子どもたちは、大喜びでした。



まちの芸術作品がせいぞろい

東原新町（写真）、西原新町、材木町、桜町で10月24日、25日に町民の方々の作品展が開かれました。



それぞれの会場では、絵画や書、彫刻、陶芸、写真、手芸などの力作が展示されていました。

西原新町では、茶道愛好会がお茶会をおこないました。

2015年11月1日

NO. 458

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel 23-1519 部内資料



戦争法はもとに説明されないまま9月末に公布され、来年春までに施行される予定となっていますが、安倍首相が成立後も説明をつづけると繰り返し述べてきた責任を果たさせ、内閣改造後の大臣などの「政治とカネ」の疑惑をただすことや、TPP交渉の大筋合意など重大な問題が山積しているのに臨時国会の招集に応じない安倍首相には、国政を担う資格そのものが問われています。

こんにちは 大東のぶゆき です
こんにちは。日本共産党や民主党、維新の党などの野党は、憲法53条にもとづいて臨時国会の召集を求めましたが、安倍首相と自民・公明党は、外交日程などを理由に応じていません。
憲法53条は、衆議院が参議院で4分の1以上の議員が要求すれば「内閣は、その召集を決定しなければならない」と定められており、今回は4分の1を超える議員が召集を求めています。

続ぶらり散歩 めまた道 池田地区あれこれ 特別編その十七

奈良古墳群

奈良町の大平（おおびら）・八幡平の一体に、10数基の古墳が残っており、市の史跡と指定されています。

かつては「奈良の百塚」といわれたほど多くの古墳があり、昭和10年（1935）の調査では60基の古墳が記録されていました。

出土品には、直刀、馬具、勾玉、耳環などの装身具などが出土しましたが、埴輪は出土しませんでした。

奈良古墳群は、横穴式小円墳で、古墳時代末期の6世紀から7世紀のもので、T字型の石室を持つ珍しい古墳もあります。



磨崖の庚申塔

迦葉山への登り口の透門近くの墓地に、庚申信仰の青面金剛像が2体彫られた大岩があります。

像は、江戸中期から後半に彫られたようです。

